

教務だより



発行日：平成29年 1月11日
発行者：熊本県立芥明高等学校
熊本県立天草拓心高校本渡校舎
教務部：赤池

H29.1月号

1. 冬期休業終了

18日間の冬期休業が終了しました。今年の元旦は穏やかな天気でした。初日の出を見ることができた人も多かったのではないのでしょうか。私は、2日に熊本城に行ってきました。震災後初です。テレビのニュースでは映像を見ていましたが、実際に行ってみるとでは大きな違いがありました。石垣が崩れ、“立っているのも奇跡”というような建物もありました。『形有物は壊れる』と言いますが、代々、大切に守り抜かれた熊本城の震災後の姿を見ると、色々と考えさせられました。熊本城内は、未だに通行止めの箇所が沢山あります。その中で、崩れた石垣に使用されていた石は、番号が付けられ集められていました。これ以上崩れないように、補強の足組もしてありました。熊本城は重要文化財のため、使用されていた物をそのまま使って復元しなければならないそうです。私たちが変わらず過ごしてきた約9ヶ月の間に、熊本城復元のために多くの方が汗水を流して来られたことが1目見てわかりました。今年の初めに現在の熊本城を見ることができてよかったですと思います。



みなさんは、冬期休業中はどのように過ごしましたか？通知表を保護者と共に確認して、2学期の反省、2016年の振り返りをするにはできたでしょうか？そして、新しい目標を設定することはできたでしょうか？今年の冬期休業中も、色々な人が学校へ出てきて頑張っていました。“園芸科学・生物生産科は当番”、“生活情報・生活科学科は家庭科技術検定”、“商業科は検定の為の課外”、“3年生の数名はセンター試験に向けての学習”のために学校に出てきて、それぞれの場所で頑張っていました。この他にも、寒空の中、一生懸命練習している部活動生の姿もありました。18日間はあっという間でしたが、有意義に過ごすことができたのなら幸いです。2017年も様々なことに努力していきましょう。

2. 3学期は次の年度の0学期

1月10日（火）から3学期が始まりました。“平成29年度の0学期”スタートです。次の年度への準備をする学期です。1年生は“先輩及び中間学年へなるための準備”、2年生は“最終学年及び受験生になるための準備”、3年生は“新生活を送るための準備”をする学期です。今現在、目の前にあることもしなければなりません、時間を見つけて次の年度の準備もしてください。準備をしていれば、新たな生活のスタートを切りやすくなります。スタートが早ければ、次の年度にできることや使える時間が増えます。その結果、想像以上のものを手に入れることができるかもしれません。とはいえ、3学期は非常に短い学期です。1学期の登校日は約3ヶ月、2学期の登校日は3ヶ月半ありましたが、3学期の登校日は2ヶ月半しかありません。その中で、3学期は入試等が入ってくるので、今後、学校に登校してくる日はとても少ないです。3年生は、2月が家庭学習になるので、実際に登校してくる日は、20日。2年生は、前期選抜と後期選抜がある日は家庭学習になるので、実際に登校してくる日は、43日。1年生は、卒業式の日も家庭学習になるので、実際に登校してくる日は、42日です。ただ、家庭学習期間がある分、自分の為に使える時間は増えると思います。その時間を大切に使う、次年度に向けての準備をするようにしてください。次年度の0学期は、将来に向けての大切な学期です。意味ある学期にしましょう。

3. 2017年1月1日は1秒長かった…Σ(=ω=;) 秒!

今年の1月1日は1秒長かったことに気付いていましたか？今年とは2015年7月1日以来1年半ぶりに、時刻に1秒を足す「閏秒（うるうびょう）」が挿入されました。1月1日午前9時直前、世界一斉に行われ、J R武蔵小金井駅（東京都小金井市）のコンコースにあるデジタル時計では、8時59分59秒と9時0分0秒の間に、通常はない「8時59分60秒」が表示されたそうです。（その瞬間を見ることはできませんでしたが…）この「閏秒」の挿入は1972年から始まり、今回が27回目だったそうです。「閏年（うるうどし）」については、昨年度の教務だよりに載せましたが、「閏秒」はなぜ必要なのでしょう…。

時の基準は、宇宙を運行している太陽や地球の動きで決まります。先人達は、その運行の正確さをあらわすカレンダーを作ってきました。その過程で、科学が進歩し、地球の自転を精密に測定できるようになりました。そこから生まれたのが「閏秒」です。現在、地球の時間を刻んでいるのは、“3000万年に1秒”しかずれない制度の“原子時計”ですが、地球の自転速度は一定ではなく、速くなったり遅くなったりするため、正確に時を刻む“原子時計”と“地球の自転”にずれが生じます。そのずれを補正するため、“24時間”に“1秒”を加えたり減らしたりして調節する「閏秒」が必要となったのです。

余談ですが…時間の単位である“秒”は、はじめ“地球の自転する時間（86400秒）”を基準に決められたものでした。その後、地球の自転の不安定さから“地球が太陽を一周する時間（1年＝3155万6925.9747秒）”に基準が変更されました。より正確な時間を求めようとする先人達は、ついに“原子時計”という究極の時計を手にするまでに発展しました。“原子時計”とは、“原始が放出（または吸収）する光の色（波長）が安定している”という性質を利用した時計です。セシウム原始を使ったセシウム原子時計に至っては、非常に制度が高く、誤差は一億年に一秒程度までになったそうです。このままいくと、もっと正確な時計ができるかもしれませんね。

ともあれ、たかが1秒…されど1秒…1秒増えただけでなんだか得した気分になるのは私だけでしょうか？

4. みなさんにはできまうか？*.*.*.*.かなしい話*.*.*.*.

「高1が涙、道に散乱した紙拾い集め 鴻巣署が感謝状…見ないふり辛い」（埼玉新聞）という見出しが気になり、内容を読んでみました。純粋な心、奉仕の心、謙虚な心に感動し、涙がでてきました。みなさんには同じことができるでしょうか？

自転車で通学している高校1年生の女子生徒が12月21日の夕方に県道を通りがかった際、新聞紙や折り込みチラシが半径約3メートルにかけて大量に散乱しているのを目の当たりにした。一度はそのまま通り過ぎたものの、「何もしていない自分に辛くなった」と戻って来た。当初は古紙を自転車の前のかごに積んで自宅に持ち帰ろうとしたが、収まりきれない。約500メートル離れたコンビニに行き、ごみ袋を買って戻り、再び拾い集めた。現場は交通量の激しい通り。女子高生は青信号になるたびにひたすら拾い続けた。午後5時20分ごろ、鴻巣署に「女子高生が落とした荷物を1人で拾っている。かわいそうだから助けてほしい」と連絡が入った。署員が駆け付けると、すでにごみ袋3袋分、計10キロの古紙が回収されていた。持ち帰り方法を考えていた矢先に署員が到着。安心した女子高生の目からは涙が流れた。女子高生はバスケット部に所属しており、学校周辺のごみ拾いなど美化活動をしてから朝の練習に取り組んでいるため、学校でもやっているのだから当たり前と捉えて拾いましたと振り返った。

5. 1月の主な行事

日	曜日	予定	日課・授業	3年学年末 考査まで	センター 試験まで
1	日	元旦		25	13
2	月	振替休日		24	12
3	火			23	11
4	水	進路冬課外		22	10
5	木	商業科冬課外（～6日）		21	9
6	金			20	8
7	土			19	7
8	日	新人戦（バスケットボール部・サッカー部）		18	6
9	月	成人の日		17	5
10	火	始業式、⑤英⑥国の課題考査（1・2年） 3年は火①②の授業	特別	16	4
11	水	①数の課題考査（1・2年） 進路課外開始、商業科課外（～2/1）		15	3
12	木	クラブ顧問会（16:00～）		14	2
13	金			13	1
14	土	大学入試センター試験 弓道部1年生大会 商業科農水模試（1・2年）		12	1日目
15	日	大学入試センター試験 新人戦（卓球部）		11	2日目
16	月			10	
17	火	SC来校（15:30～18:30） ④就農講演（GA科）		9	
18	水			8	
19	木	④就農講演（GA科）		7	
20	金	課題研究発表会（G科）		6	
21	土	進路記述模試（1・2年）		5	
22	日	第3回実用英検（一次） 全商簿記検定試験		4	
23	月	課題研究発表会（L科）		3	
24	火	SC来校（9:00～12:00）		2	
25	水			1	
26	木	3年学年末考査（1日目） 主権者教育講演会（2年） 第1学年進路会及び原付免許取得保護者会			
27	金	3年学年末考査（2日目）			
28	土	城南駅伝大会 バドミントン農高大会			
29	日	全商情報処理検定試験 硬筆・毛筆書写技能検定			
30	月	3年学年末考査（3日目）			
31	火	3年学年末考査（4日目）			

感謝の
気持ちを
成績で
示そう!!!

【1月は“行く”・・・時にさきこさねないように】

1年の最初の月が始まりました。1月は“行く”と言われるように、時が過ぎるのが速いです。特に3年生は、学校に登校してくる最後の月になり、月末には高校生活最後の定期考査“学年末考査”が実施されます。あっという間に、考査が始まります。今までの感謝の気持ちを伝えられるよう、しっかり頑張りましょう。1・2年生は、次年度への準備を始めましょう。

6. 日本の行事と行事食

日本には様々な行事と、その時に食する行事食がありますが、みなさんはいくつ知っていますか？私はかなり恵まれた環境にあり、行事の度に行事食を食べてきました（両親に感謝）。個人的な意見ですが、日本に生まれたのも何かの縁です。だからこそ、日本の伝統は大切にしつつ、外にも目を向けて行きたいと思っています。海外の人に、日本のことをどれだけ伝えられますか？日本の四季の素晴らしさをどのように伝えられますか？今回は、日本の行事と行事食を紹介したいと思います。

月	日	行事	行事食
1月	1日	お正月	おせち料理、雑煮、屠蘇(とそ)
	7日	七草	七草粥(かゆ)
	11日	鏡開き	汁粉、雑煮
	15日	小正月	小豆粥、団子焼き
2月	3日頃	節分	福豆、イワシ、恵方巻き
	最初の午の日	初午(はつうま)	稲荷寿司、小豆飯
3月	3日	ひな祭り・桃の節句	ちらし寿司、蛤(はまぐり)の吸物 ひなあられ、菱餅、白酒
	春分の日	春のお彼岸	ぼたもち
4月	8日	花祭り	甘茶
5月	5日	端午(たんご)の節句	かしわ餅、ちまき 菖蒲(しょうぶ)酒
7月	7日	七夕	そうめん
	地方の習慣により新旧あり	お盆	団子
	20日頃	土用の丑(うし)	ウナギ、餅
9月	9日	重陽(ちようよう)の節句	菊飯、菊料理、菊酒
	7日(～10月8日)の満月	十五夜・芋名月	月見団子 サツマイモ、サトイモ料理
	秋分の日	秋のお彼岸	おはぎ
11月	15日	七五三	千歳飴
12月	23日頃	冬至	かぼちゃ料理、こんにやく 小豆粥
	31日	大晦日	年越しそば

保護者の方々へ

2017年が始まりました。今年も、職員一丸となって頑張ってお参りしますので、よろしくお願いいたします。3学期は、入試等があるため、家庭学習の日が多くあります。学校からも課題等を出しますが、学年成績を出す大切な時期でもありますので、家庭でしっかり見守り、学習をさせていただきたいと思っています。また、インフルエンザや感染症も流行る季節ですので、体調管理や生活リズムの管理も、よろしくお願いいたします。